

大会名 Competition	第21回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO, M-201	Year Month Day Time 2008 年 5 月 3 日 13 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
弘前	(25 1st 16 17 2nd 17 23 3rd 26 34 4th 20 OT)	能代北
99 ○		79 ●

主審:Referee
升屋 章 秋田県
副審:Umpire
水木 順仁 秋田県
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代工業高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	根岸 静流	CAP	14	0	6	2	3	4	×	佐々木 秀望	CAP	2	0	1	0	2
5	/	住吉 美春		8	2	1	0	1	5	×	北嶋 恵理香		15	4	1	1	1
6	/	神馬 瑠子		0	0	0	0	0	6	×	川尻 千帆		7	0	2	3	4
7	×	工藤 沙也		17	1	7	0	3	7	×	長谷川 諒美		15	5	0	0	1
8		唐牛 南		-	-	-	-	0	8	/	猿田 瑞穂		20	6	1	0	0
9	/	小野 詩歩		9	3	0	0	1	9	/	成田 春華		0	0	0	0	0
10	/	児玉 彩夏		0	0	0	0	0	10	×	小林 夢野		12	0	5	2	2
11	×	石田 美咲		2	0	1	0	3	11	/	永井 遥		0	0	0	0	0
12	×	小山 菜津希		33	4	9	3	1	12		杉山 典子		-	-	-	-	0
13	/	菊地 真衣		4	0	2	0	0	13	/	竹嶋 萌美		0	0	0	0	0
14	/	工藤 由佳		2	0	1	0	0	14		山内 早紀		-	-	-	-	0
15		山口 美紀		-	-	-	-	0	15		加藤 奈菜絵		-	-	-	-	0
16	/	中山 友乃		4	0	2	0	0	16	/	北村 春華		3	1	0	0	0
17	/	池田 千郷		0	0	0	0	0	17	/	小川 枝里子		0	0	0	0	0
18	×	渡辺 純		6	0	2	2	1	18	/	小林 弥生		2	0	1	0	0
				-	-	-	-	0	19	/	宮田 芳恵		0	0	0	0	1
				-	-	-	-	0	20	/	西村 知美		3	1	0	0	0
				-	-	-	-	0	21	/	田畑 郁美		0	0	0	0	0
コーチ		工藤 清彦							コーチ		高橋 輝享						
Aコーチ		千葉 哲也							Aコーチ		杉沢 齊						
合 計				99	10	31	7	13	合 計				79	16	11	6	10

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q、弘前高校はマンツーマンディフェンス、能代北高校は2-3のゾーンディフェンスで始まる。出だしから弘前は#7工藤の3Pや#4根岸のジャンプショットなどでリード。残り5分を切った所からお互い一進一退の攻防が続き、弘前が25-16で9点差のリードを保ったまま第1Q終了。

第2Q、お互いにディフェンスを変え、弘前は2-2-1から2-3のゾーンディフェンスで、能代北はオールコートマンツーマン。能代北は、#7長谷川などの連続3Pなどで離されまいとするが、弘前も#4根岸のゴール下#12小山のジャンプショットなどで着々と加点する。第2Q終わって42-33の弘前9点差変わらず。

第3Q、弘前#12小山の連続得点などで、流れは弘前へ。しかし残り5分、能代北#8猿田が4本連続の3Pを決め地元の意地を見せる。その後、勢いに乗った能代北が、一時3点差まで詰め寄るが、65-59の6点差で弘前のリードのまま第3Q終了。

第4Q、弘前と能代北は共にマンツーマンディフェンスで開始。弘前は#12小山などの速攻、3Pと得点を重ね、結局99-79で弘前の勝ち。能代北は、リバウンドがなかなか取れず、体格差を感じる苦しい展開であった。

優秀選手には、弘前#12小山、能代北#8猿田が選ばれた。